



床暖房



ヒートポンプ給湯

▶ 福島県伊達市

# 伊達市 保原プール

贈呈  
理由

プールを蓄熱槽にみたてた給湯システムの導入により、  
省エネルギー・省コストを実現



保原屋内プール



ヒートポンプチラー



業務用エコキュート貯湯槽

## 施設の老朽化にともない 市民プールを再建

伊達市は福島県の北部に位置し、市の西部を阿武隈川が流れ、南東部には阿武隈高地が連なる。山々に囲まれた自然豊かな土地では、名産の「あんぽ柿」や全国有数の収穫量を誇るモモの産地として知られている。

また、まちの歴史は古く、戦国時代、天下にその名をとどろかせた伊達政宗のルーツとなる伊達氏発祥の地であり、市内には数々の史跡が点在している。

伊達市保原プールは、長年市民に愛されてきた保原市民プール(2006年に



25mプール

伊達町・保原町ほか3町が合併し伊達市となる)の老朽化と、東日本大震災以降、外で遊ぶ機会が減少し、体力低下が心配される子どもたちの運動機会の確保を目的として再建が計画された。

## 安全で自然環境に配慮した 電化システムを採用

建設にあたっては高齢者を含めて利用者にやさしく、清潔で快適な施設であることが求められ、また、管理するスタッフにとっては管理しやすいシステムであること、そして、なによりも安全であり自然環境に配慮していることを考慮し、電化システムを採用した。

ヒートポンプチラーは、プール水の加温、躯体蓄熱式床暖房およびシャワーなどに使用する温水の熱源となっており、主に割安な夜間電力を活用した運転によりランニングコストの低減に大きく寄与し、電力負荷の平準化にも貢献している。

伊達市は、環境に配慮した施設を通じて、市民一人ひとりが健康で幸せな生活を送ることができる「安心して子育てができ、安心して歳がとれるまちづくり」に取り組んでおり、そうした中でヒートポンプシステムは、大気中の熱を有効活用し、燃焼ガスを排出しないことから、自然にやさしく、自然豊かな「健康都市」を宣言する伊達市にふさわしい環境配慮型の設備であり、また、現場スタッフからも手間がかからない設備との高い評価を得ている。

### 伊達市 保原プール

所在地:福島県伊達市保原町字舟橋237番地6  
建築設計:株式会社畑田建築設計事務所  
建築施工:株式会社磯見建設  
蓄熱設備設計:㈱プレペール  
蓄熱設備施工:㈱日栄工業  
延床面積:1,900㎡  
竣工:2017年4月新設

#### ■蓄熱設備概要

空冷HPチラー(プール水昇温) 45kW×5台[三菱電機]  
空冷HPチラー(温水式電気床暖房) 45kW×3台[三菱電機]  
業務用エコキュート 45kW×4台[三菱電機]  
貯湯槽 4㎡